

 大阪府立 江之子島文化芸術創造センター	<b>enocoについて</b> ABOUT ▼	<b>フロアガイド</b> FLOOR GUIDE ▼	<b>enocoのつかいかた</b> HOW TO USE ▼	<b>空き状況</b> AVAILABILITY ▼	<b>アクセス</b> ACCESS ▼	<b>プラットフォーム          形成支援事業</b> PLATFORM >
	<b>クリエイティブルーム          入居者募集</b> CREATIVE ROOM ▼	<b>サポーター募集</b> SUPPORTER ▼	<b>メールニュース登録</b> MAIL NEWS ▼	<b>Q &amp; A</b> Q&A ▼	<b>お問い合わせ</b> INQUIRY ▼	<b>大阪府20世紀          美術コレクション</b> COLLECTION >

その他 6.12～

## 大阪府立江之子島文化芸術創造センター 2014年度新プログラム enocoのそうだん [eno so done!] がはじまります！

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [enocoのそうだん \[eno so done!\] がはじまります！](#)

アートやデザインなどを活用した公共空間活用の促進や魅力発信、またクリエイターの創造性を活かした地域振興や防災教育など、行政課題や社会課題をクリエイティブに解決するためのヒントを、最前線で活躍する経験豊富なプロがマンツーマンでアドバイスします。今のやり方に疑問を感じていたり、新規事業の立案を検討している行政マンや地域の方々など、この機会を活用してぜひ次のステップへとつなげてください。

### 開催概要

[開催期間] 2014年6月～2015年3月、月2回開催（全20回予定）

[会場] 大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）4階ライブラリー

[対象] 大阪府内の市区町村、地域団体、NPOなどの職員・スタッフ

[相談件数・時間] 1日あたり2～3件（1件あたり約60～90分を目安）

[相談料] 無料

[申込方法]

相談希望の方は「eno so done!申込」と明記の上、  
 貴団体名・職名・氏名・連絡先電話番号ならびに希望相談日、相談内容について簡潔にまとめた概要書を添付の上、  
 各回の申込締切日までに、下記までメールでお申し込み下さい。

大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)

[電話] 06-6441-8050 [FAX] 06-6441-8151 [E-mail] [art@enokojima-art.jp](mailto:art@enokojima-art.jp)

○申込多数の場合は相談内容に関して大阪府と協議の上、参加の可否をご連絡いたします。

○申込みいただいた後、追加の資料提出をお願いする場合があります。

[主催] 大阪府 + enoco

→[enocoのそうだん \[eno so done!\]、チラシ \[PDF\]](#)

### [eno so done!] 2014年度開催日程（全20回予定）

第1回 6月12日（木） 13:30～16:30

アドバイザー：甲賀 雅章（enoco館長／大道芸ワールドカップIN静岡プロデューサー）

□申込締切日6月5日（木）

第2回 6月26日（木） 13:30～16:30

アドバイザー：大南 信也（NPO法人グリーンバレー理事長）

□申込締切日6月12日（木）

第3回 7月10日（木） 13:30～16:30

アドバイザー：忽那 裕樹（enocoプラットフォーム部門チーフディレクター／E-DESIGN代表）

□申込締切日6月26日（木）

第4回 7月24日（木） 13:30～16:30

アドバイザー：塩山 諒（NPO法人スマイルスタイル代表）

□申込締切日7月10日（木）

第5回 8月7日（木） 13:30～16:30

アドバイザー：渡辺 豊博（NPO法人グラウンドワーク三島専務理事・事務局長）

□申込締切日7月24日（木）

第6回 8月28日（木） 13:30～16:30

アドバイザー：甲賀 雅章（enoco館長／大道芸ワールドカップ実行委員会プロデューサー）

□申込締切日8月14日（木）

9月以降については、追って公開いたします。

## アドバイザー プロフィール



甲賀 雅章（enoco館長／大道芸ワールドカップIN静岡プロデューサー）

1951年静岡市生まれ。1985年株式会社シーアンドシー、1991年株式会社シーアイセンターを設立。広義の意味でのデザイン、文化戦略を21世紀型経営の最重要資源として位置づけ、企業、組合、商店街、地方自治体等の活性化におけるコンサルティング活動を展開。1992年から大道芸ワールドカップIN静岡を立ち上げプロデューサーを務める。2009年地域・社会の問題をデザイン思考で解決すべく、ソーシャルデザイン研究所を設立。2011年6月静岡県榛原郡川根本町千頭、山間の里にCafe&Gallery「Ren」をオープン。2012年からはenocoの館長として企画運営に携わっている。



大南 信也（NPO法人グリーンバレー理事長）

1953年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学院修了。90年代の初頭より神山町国際交流協会を通じて「住民主導のまちづくり」を展開。98年米国生まれの道路美化プログラム「アドプト・ア・ハイウェイ」を全国に先駆けて実施するとともに、「神山アーティスト・イン・レジデンス」などのアート事業を相次いで始動。07年より神山町移住交流支援センター受託運営を開始し、11年度神山町史上初となる社会動態人口増を達成するなど、過疎化の現状を受け入れた「創造的過疎」を持論に各種まちづくり事業を展開中。



忽那 裕樹（enocoプラットフォーム部門チーフディレクター／E-DESIGN代表）

1966年大阪府生まれ。庭園をはじめ公園や広場、大学キャンパス、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。また、パークマネージメント、タウンマネージメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わっている。enocoのプラットフォーム形成支援事業を手掛けるとともに、民主導の水と光のまちづくり推進組織「水都大阪パートナーズ」のプロデューサーとして数々の事業の企画・運営を推進中。



塩山 諒（NPO法人スマイルスタイル代表）

1984年兵庫県生まれ。2007年、社会的課題解決に向けたクリエイティブチーム「スマスタ」を結成。不登校・ひきこもりの自身の経験が常に動力となり、市民・企業・行政協働型の様々なソーシャルプロジェクトを手がける。主な活動として、レイブル（働く意志をもつニート）の就労支援プロジェクト「大阪一丸」を経て、既存の職業安定所の概念を覆すワークサポート施設「ハローライフ」を開設。新しい就労モデル創出のための実践と研究に取り組む。



渡辺 豊博（NPO法人グラウンドワーク三島専務理事・事務局長）

1950年秋田県生まれ。静岡県庁職員として農業基盤整備事業の計画実施に携わる。NPO推進室長などを経て、2008年4月より都留文科大学教授。富士山学や市民活動論、地域環境計画ゼミなどを開講している。グラウンドワーク三島をはじめとする9つのNPO法人の事務局長職を歴任。地域づくりや水辺再生をしかける「まちづくりプロデューサー」の役割を、全国に先駆けて先導している。著書に「清流の街がよみがえった」「富士山学への招待」「英国発グラウンドワーク」「共助社会の戦士たち」「失敗しないNPO」など。

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 5px; padding: 2px 5px; display: inline-block;">Like 943</div> ツイート	
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			